

深夜、一人で暮らすアパートの部屋にゴキブリが出た。急いでインターネットで調べ「ゴキブリ駆除 500 円～」という広告を出している業者に駆除を依頼したが、作業終了後に 10 万円を請求された。広告とは全く違う高額な料金で納得できない。

(20 歳代 女性)

例年、夏になるとゴキブリやハチなどの害虫や、ネズミなどの害獣の駆除に関する相談が急増します。国民生活センターの発表によると、ここ数年相談件数は増加傾向が続いており、2023 年度は前年と比べ約 1.5 倍に増えています。契約当事者を年齢別に見ると、特に 10～20 歳代からの相談は約 2.6 倍に増えています。

事例のように、ネット上の料金と実際の料金がかけ離れているという相談のほかにも、見積もりを依頼しただけなのに「今やらなければひどいことになる。早くやった方がいい」などと不安をあおって契約を迫られた、作業内容の説明が不十分で、頼んでいない作業を強引に進め、追加料金を請求されたなどという事例もあります。

極端に安い価格を表示するサイトや広告には注意が必要です。慌てて業者を呼ばずに、まずはお住まいの自治体が害虫・害獣の駆除業者を紹介しているかどうかなどを確認してみましょう。

駆除を依頼する際は、作業内容や追加費用の有無などを十分確認し、複数の業社の見積もりを比較して検討してください。また、不安をあおったり契約を急がせたりする業者とは契約しないようにしましょう。

広告などの表示額と実際の請求額が大きく異なる場合などは、クーリング・オフできる可能性もあります。困った時は「消費者ホットライン」(局番なしの 188)までご相談ください。